

第5回 福岡コリアン・スタディーズ（国際ワークショップ） オフライン（福岡大学）＋オンライン（Zoom）開催

植民地朝鮮の社会主義思想の展開を考える

13：00 趣旨説明：柳忠熙（リュウ・チュンヒ、総合司会）
福岡大学・准教授、東アジアの比較文学・思想

13：05 金玲進（キム・ヨンジン）
成均館大学校・東アジア歴史研究所・前任研究員、植民地政治思想史

思想の権威と「正統」の言語
植民地社会主義「知の場」の系譜



13：45 洪宗郁（ホン・ジョンウク）
ソウル大学・教授、韓国近現代史

非植民地化の主体・呂運亨



14：25 休憩

14：50 張紋碩（チャン・ムンソク）
慶熙大学・副教授、韓国近代文学

解放前後の社会主義文学者と出版
林和を中心に



15：30 休憩

15：45 総合討論（司会：柳忠熙、同上）

コメンテーター：渡辺直紀（武蔵大学・教授、韓国文学）

- ・日時：2025年11月22日（土）13：00～17：00
- ・場所：福岡大学 文系センター棟 14階 学部共通室
- ・使用言語：日本語・韓国語
- ・ZOOM ID番号：815 8847 8152 (PWなし)



どなたでも上記のZoom ID番号でご参加になれます。オンラインに入室される場合は、お名前をフルネームでご入力をお願いします（例：柳忠熙）。参加人数の把握のために、URLかQRコードより、事前にアンケート（任意）のご提出をお願いいたします。

<https://forms.gle/BHdRMS4BFjNq8SHU9>

- ◆ 共催：「植民地期朝鮮における思想史研究の基礎構築（2）：社会主義思想・＜朝鮮的なもの＞」（科研・若手研究、24K15921）、「冷戦文化形成期（1945-1970）韓国文学・文化史の再認識」（科研・基盤研究B、23K20088）
- ◆ お問い合わせ先：ryuch@fukuoka-u.ac.jp（東アジア地域言語学科・柳忠熙）